



平成29年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年1月13日

上場取引所 名

上場会社名 株式会社 エスポア
コード番号 3260 URL <http://www.es-poir.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 田上 滋
(氏名) 寺田 幸生

TEL 052-622-2220

四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第3四半期の業績(平成28年3月1日～平成28年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第3四半期	1,258	11.0	150	6.5	89	139.6	40	18.1
28年2月期第3四半期	1,133	△13.6	141	6.1	37	158.3	34	169.6

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期第3四半期	27.44	—	—	—
28年2月期第3四半期	23.33	—	—	23.30

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
29年2月期第3四半期	10,173	—	995	—	9.8	—	669.33	
28年2月期	10,340	—	955	—	9.2	—	641.89	

(参考)自己資本 29年2月期第3四半期 995百万円 28年2月期 955百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年2月期	—	0.00	—	—	—
29年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,608	6.3	143	38.5	50	—	44	—	30.23

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年2月期3Q	1,524,000 株	28年2月期	1,524,000 株
29年2月期3Q	36,040 株	28年2月期	36,040 株
29年2月期3Q	1,487,960 株	28年2月期3Q	1,481,960 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用環境は引き続き改善傾向にあるものの、個人消費は依然弱含みで推移し、景気回復には力強さに欠ける展開となりました。一方、海外では中国をはじめとする新興国経済の停滞や英国のEU離脱、さらには次期アメリカ大統領が世界経済に与える影響等、先行き不透明感が高まってまいりました。

不動産業界におきましては、大都市圏における地価上昇や賃貸市場におけるオフィスや商業施設の空室率の改善傾向が見られ、不動産取引は緩やかな上昇傾向にあります。

このような状況のもと、当社は開発・販売事業として宅地開発2物件の販売活動ならびに賃貸・管理事業として商業施設等6物件の事業活動をいたしました。

この結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高1,258,958千円（前年同期比11.0%増）、営業利益150,439千円（前年同期比6.5%増）、経常利益89,515千円（前年同期比139.6%増）、四半期純利益40,827千円（前年同期比18.1%増）となりました。

セグメント別実績は、次のとおりとなります。

① 開発・販売事業

開発・販売事業は、神奈川県横須賀市（1物件）及び愛知県名古屋市の宅地及び建売販売を行い、宅地11区画を引渡しました。なお、愛知県名古屋市の宅地は今年8月に一括売却しております。

この結果、売上高は189,352千円（前年同期比485.4%増）となり、セグメント利益は350千円（前年同期は2,967千円の損失）となりました。

② 賃貸・管理事業

賃貸・管理事業は、北海道内（3物件）、神奈川県横浜市（1物件）及び石川県河北郡（1物件）の商業施設、ならびに秋田県秋田市（1物件）の土地など、合計6物件の賃貸及び運営管理を行いました。なお、秋田県秋田市の土地については、今年6月に売却しております。この結果、売上高は1,069,605千円（前年同期比2.9%減）となり、セグメント利益は261,296千円（前年同期比0.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産につきましては、前事業年度末に対し167,221千円減少の10,173,668千円となりました。これは主に現金及び預金の増加319,447千円、ならびに販売用不動産の減少175,635千円及び有形固定資産の減少316,451千円によるものであります。

負債合計は前事業年度末に対し208,049千円減少の9,177,728千円となりました。これは主に借入金の減少によるものであります。

純資産合計は40,827千円増加の995,939千円となりました。これは利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期予想については、平成28年4月19日に公表いたしました業績予想からの修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社は、テナントリーシングの強化及びコスト管理の徹底などにより、当第3四半期累計期間において営業利益150,439千円、経常利益89,515千円及び四半期純利益40,827千円といずれも利益計上するに至りました。

しかしながら、総資産に対する有利子負債割合は高く、資金繰りに十分な余力があるわけではありません。

このような状況により、当社は継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しているものと認識しております。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第3四半期会計期間 (平成28年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	189,013	508,461
売掛金	28,406	24,435
販売用不動産	754,687	579,052
仕掛販売用不動産	2,673	19,986
その他	11,172	3,516
流動資産合計	985,953	1,135,452
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,840,165	2,718,450
土地	6,504,461	6,310,521
その他(純額)	5,585	4,788
有形固定資産合計	9,350,212	9,033,760
無形固定資産	1,145	1,098
投資その他の資産	3,579	3,357
固定資産合計	9,354,936	9,038,215
資産合計	10,340,889	10,173,668
負債の部		
流動負債		
工事未払金	100	100
1年内返済予定の長期借入金	152,744	141,365
その他	313,609	266,080
流動負債合計	466,453	407,546
固定負債		
長期借入金	7,339,237	7,230,385
関係会社長期借入金	955,000	955,000
その他	625,086	584,796
固定負債合計	8,919,324	8,770,182
負債合計	9,385,777	9,177,728
純資産の部		
株主資本		
資本金	851,800	851,800
資本剰余金	4,800	4,800
利益剰余金	115,035	155,862
自己株式	△16,523	△16,523
株主資本合計	955,111	995,939
純資産合計	955,111	995,939
負債純資産合計	10,340,889	10,173,668

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)
売上高	1,133,856	1,258,958
売上原価	865,308	979,713
売上総利益	268,548	279,244
販売費及び一般管理費	127,227	128,805
営業利益	141,320	150,439
営業外収益		
受取保険金	1,622	5,556
その他	5,641	91
営業外収益合計	7,264	5,648
営業外費用		
支払利息	110,053	66,362
その他	1,169	209
営業外費用合計	111,223	66,572
経常利益	37,361	89,515
特別損失		
減損損失	—	48,440
特別損失合計	—	48,440
税引前四半期純利益	37,361	41,075
法人税、住民税及び事業税	2,932	334
法人税等調整額	△145	△86
法人税等合計	2,787	247
四半期純利益	34,574	40,827

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。